

インターンシップ申込について

インターンシップとは？

文部科学省は、「学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を一定期間指導を伴い行うこと」と定義しています。学生を実際に職場に赴かせ、一定期間、業務の体験をさせるものです。インターンシップの主な目的は進路選択や適性を見極めます。

【目的】

学生が訪問看護ステーションにおいて、訪問看護の実際を見学するとともに、どのような職場なのかを体験し、訪問看護の魅力や事業所の雰囲気や方針を知ってもらう。また、訪問看護への就業の促進や卒業後の就職のミスマッチを防止する。

【申し込み】

「静岡県訪問看護ステーション協議会ホームページ」にあるインターンシップFAX応募用紙に必要な事項を記入。「体験したい内容」には、個別の相談、〇〇領域の看護を体験したい、事業所について詳しく知りたいなどの希望を記入して下さい。

【実習の際の準備】

- ①持参品：学生証原本、研修用の名札、保険証または保険証コピー、筆記用具、飲み物
- ②服装：在籍する学校のユニホームまたは、華美でない動きやすい服装（ズボン・ポロシャツ・靴下）、替えの靴下、靴（サンダルは禁）
- ③当会のホームページより個人情報保護 誓約書をダウンロードし、署名・押印して当日持参する

【当日】

プログラム

時間	内容	詳細
8:45～	オリエンテーション等	①事業所のオリエンテーションを受ける ②個人情報保護の誓約書を提出 ③訪問時のマナーについて ④訪問する利用者について

9:00～	スタッフミーティング	①朝のミーティングに参加 ②自己紹介をして実習の目標を発表
9:15～	訪問	①訪問看護師と同行して利用者宅へ訪問 ②訪問先で学生は自己紹介をし、ケアの見学と参加…(在宅では1対1の看護ができます) ・利用者、家族とのコミュニケーション…(コミュニケーションの取り方を学べます) ・訪問看護師と一緒に、物品の準備や利用者の体を支えたり、手浴や足浴などの介助やケアの体験…(在宅ならではの物品の工夫やアイデアなど発見があります) ③学生が多職種連携会議やカンファレンスの参加を希望する場合は、可能な限り応じます
12:15～	昼食	スタッフと共に昼食 …交流を深め、職場の雰囲気を肌で感じよう ※昼食は当訪問看護STで準備します。
13:15～	訪問	午後も同様に訪問
16:15～	カンファレンス	①同行訪問後、管理者または指導者は学生とカンファレンスを行い、見学の感想や質疑応答で理解を深める ②管理者から訪問以外の業務内容や事業所の、人材育成などの説明を受ける ③終了後、「インターンシップ受け入れ後報告書」への記載 

修了後、「インターンシップ受け入れ後報告書」に記入し、訪問看護ステーションから静岡県訪問看護ステーション協議会へ提出させていただきます。(用紙の持参は不要です)